

北海道大学総合博物館主催
2020年度卒論ポスター発表会
運営スタッフ募集要項

2021年2月27日（土）、2月28日（日）に北大総合博物館で開催する、卒論ポスター発表会の運営者を下記の要項で募集します。本発表会は北大総合博物館独自の教育プログラム「ミュージアムマイスター認定コース」の社会体験型科目の一環として行われるものであり、博物館担当教員の監修・指導のもと、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとったうえで実施されます。

1 概要

卒論ポスター発表会は、本年度卒業する北大生が自身の研究成果を1枚のポスターにまとめ、当館を訪れる市民や学生にむけてわかりやすく説明する企画です。学内外の審査員、来場者、ミュージアムマイスターに認定された学生によって審査・投票が行われ、優れたポスター発表には「最優秀賞」、「来館者賞」、「マイスター賞」が授与されます。

運営の学生は、会場・運営方法の検討、学内外への広報ポスターの制作、会場の設営・撤収、司会進行など運営全般を担い、発表会が滞りなく進行するよう発表者をサポートします。学内外の方との対話・交流の場作りをはじめ、博物館のイベント運営におけるマネジメントやコミュニケーションの実践力を身につけます。また、都合がつく限り発表者の中間発表会に参加し、わかりやすいポスターにするために学生・市民の立場からコメントします。

2 応募資格・人数

北海道大学に在籍する全在校生4名程度

※ミュージアムマイスター認定コースの受講生ではない学生も参加できます。

※過去に発表会の運営に参加した学生も参加できます。

3 内容・日程

事前

【申込】 11月3日（火）まで

【初回ミーティング】 11月10日（火）～13日（金）に開催予定、時間は30分程度です。

【中間発表会】 発表者対象に12月中旬～2月中旬までの期間内で開催される、中間発表会に都合のつく限り参加し、学生・市民目線でコメントします。

第1回目は12月15日（火）～25日（金）の期間に開催します。第2回目以降は、発表者の予定を鑑みて設定します。

【会場・運営方法の検討】1月末日までに会場や運営方法について決定します。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から適切な運営方法を検討してもらいます。

【ポスター制作】1月22日（金）までに発表会の広報ポスターを制作します。A3縦サイズで制作し、完成したポスターは1月末日までに学内外へ発送・掲示して発表会をPRします。

【リーフレット制作】来場者へ配布するための発表会のA5サイズのリーフレットを制作します。会場や発表者の情報を収集し、デザイン案を1月29日（金）までに教員へ提出します。印刷・製本（中綴じ）の完成は2月19日（金）までに行い、完成後に審査員へ発送をします。

【司会原稿の作成】2月19日（金）までに発表会当日の司会原稿を作成します。

【会場レイアウト作成】2月19日（金）までに配置図を作成します。

【会場設営】2月26日（金）に会場設営をします。

【司会進行リハーサル】2月26日（金）会場設営後に行います。

当日

2月27日（土）

【受付】10：00～16：00

会場の受付と司会進行を行います。受付では来場者にリーフレットと投票用紙（審査員の方には審査用紙）を配布し、発表会の趣旨を説明します。来場者へ投票を促し、投票の受付も兼務します。

2月28日（日）

【受付】10：00～15：30

【審査員・発表者紹介司会】10：00～10：30

【表彰式・講評会司会】15：30～16：00

【反省会・撤収】16：00～

事後

【レポート提出】考察レポート（400字程度）を3月5日（金）16：00 までに提出します。

湯浅先生、小林先生の教員2名へ提出してください。

湯浅先生：m-yuasa@museum.hokudai.ac.jp

小林先生：ykobayashi@museum.hokudai.ac.jp

4 クレジット

ミュージアムマイスター認定コース「社会体験型科目」2クレジット

5 申込方法

運営希望者は、期日までに①氏名（フリガナ）、②学部・学科・学年（院生は大学院・専攻・学年）、③志望動機、④メールアドレス（添付ファイル受信可能なアドレス）⑤電話番号を明記の上、下記申込先までメールにより申し込んでください。後日こちらから申込者あてに確認のメールをお送りします。

【問合せ・申込先】 ミュージアムマイスター事務局（総合博物館2階）

メールアドレス：suishin@museum.hokudai.ac.jp（担当：澤出）

TEL：011-706-4704 内線（4704）（火～土、10：00～16：00）